

「巴会関西支部」だより(平成 22 年度活動報告)

平成 23 年 3 月

巴会関西支部支部長 M45 掛田健二

### 1. 平成 22 年度の「巴会関西支部 総会」

6月26日(土)に、巴会本部・東京支部と工業会大阪支部からの来賓4名を含む総勢32名の参加を得て、京都市の鴨川沿いの床「京料理 さつき」で開催された。総会に先立ち、岡崎公園の京都市勧業館「みやこめっせ」で、京都の伝統工芸品66種450点以上を見学した。製作の分業と職人の技に感心するとともに、「根を詰める仕事はむかんナー」などに思いをはせた人も。小雨模様の空の下、総会会場へ移動して2010年度の総会を開催。支部活動報告、H21年決算・H22年度予算案など、報告・承認された。総会終了後、TBS放映の「舞妓さん誕生」のビデオを鑑賞し、企業の新入社員教育以上の厳しさを実感。M22青木先輩のご発声による「乾杯！」で宴が始まるとすぐに、20歳の舞妓さんと芸子さん各1名にお茶屋の若女将が付き添って、2時間の宴が始まった。雨で床に出られず、室内での懇談。舞妓さんたちは客あしらいに長け、順繰りに席を巡りながらお酌と質疑応答？を続け、途中からはヤトナさん2名も加わり、大いに盛上がった。

また、「懇親ゴルフコンペ」は、9月18日(土)に、枚方国際ゴルフ倶楽部で開催し10名が参加した。最高気温が30℃を超える真夏日の下、優勝はM47安藤氏。今年も実施します。

### 2. 平成 22 年度の名古屋工業会大阪支部の活動

11月13日(土)に堂島南の中央電気倶楽部で総会が開催された。今年の出席者は全体で88名で巴会11名、昨年度は全体92名で巴会13名。講演会は、芦森工業(株)社長 W40 缶 文雄氏による「企業の危機管理」のテーマで、東洋紡元専務時代の環境汚染物質漏洩の信頼回復、防弾チョッキ用特殊強化繊維の Du`Pont との特許係争などの紹介があり、ぶれない対応の大切さを再認識。総会では、名工大教官による企業や政府資金の獲得が順調に進展しており、商品化も進んでいる事、同窓会の役割が大学の活性化と積極的な支援に変化することが強調された。

工業会大阪支部は新会長の2期目に入り、大阪・兵庫支部、単科会との企業見学会・講演会・趣味の会の相互乗り入れを実施中。ごきそ技術士会は2月26日に第3回講演会を名工大で開催。また、建築の光鯨会は、毎月第1金曜夜に中央電気倶楽部で会員による連続講義会を開催し、毎回20名以上の参加がある。いずれも名工大卒業生は自由に参加できます。

### 3. 平成 23 年の巴会関西支部「新年(懇話)会」

1月29日(土)の巴会関西支部の新年(懇話)会は17名の参加者を得て、京都の嵐山「パナソニックリゾート嵐山」で開催した。M28三宅先輩の80歳の誕生日と重なり、サプライズの誕生ケーキのローソク吹き消しと乾杯の音頭で宴が始まり、M30長屋浩一氏から「少年時代から企業定年まで」と題して、愛

知県の少年時代から企業人生活までを話された。約2時間、軽くお酒も交えながら賑やかな昼食会后、快晴の「竹林の道」を通って、鞍馬天狗役で有名な大河内伝次郎が嵐山に築いた、広大な回遊式庭園を持つ大河内山荘を見学した。役作りの助けとしての阿弥陀堂や茶室もあり、維持費が大変だろうな、とは現世の話。

#### 4. 平成23年度の活動予定

今年の総会は、6月25日(土)京都市伏見区の伏見の酒「黄桜酒造(株)」本社工場を訪ね、新年懇話会は来年1月28日(土)。卒業生各位は工業会大阪・兵庫支部の活動にも参加され、新しい仲間作りと、旧交を深められる事を期待します。

(終)